

KOBE AWAY PRESS

We aim to provide a pleasure of watching away game, dreaming the spectacle of away crowd covered in crimson red.

Free!! #72

まずはこの一戦

2024.11.10

Kick Off

私達にはアウェイ戦のゴール裏をクリムゾンレッドで埋め尽くすという夢があります。一人でも多くのヴィッセル神戸サポーターにアウェイ観戦の楽しさを届けたい。KOBE AWAY PRESSはこうした思いから生まれた情報紙です。KOBE AWAY PRESSは関東サポーター有志により自主的に制作されています。



9月にACLEのリーグステージが始まり、夏から秋にかけての試合日程は、超がつくほど過密となった。

そんな中でも、ACLEは2勝1分とまずまずのスタートを切っている。天皇杯も残すは決勝のみだ(準決勝前に原稿を書いています)。

そして、長かった2024年の明治安田J1リーグもいよいよ終盤戦。今日を含めて残り3試合となった。今日の実戦相手は東京ヴェルディ。言わずと知れた、日本サッカー界の歴史に名を刻む名門である。

今季は、3年目となる城福監督のもと、16年ぶりに復帰したJ1リーグで、並みいる強豪と渡り合い、好成績を取っている。

前回の対戦では圧倒的に攻め込むも、ヴェルディ守備陣のブロックを崩しきれず、不運なオウンゴールに泣く結果となったが、その再現を許すわけにはいかない。鍵となるのは、司令塔であるヴェルディの8番、齋藤功佑選手を自由にさせないことだろう。

井手口選手、井出選手、扇原選手、森岡選手といった中盤の選手たちに期待したい。

残り3戦。落とせる試合は一つもないが、まずはこの一戦。勝ち点3を持ち帰り、優勝への道筋を確かなものとしよう。

吉田監督がいつも言う「目の前の一戦一戦を勝つこと」。まさにそれが、連覇という偉業に向けた唯一の道なのだ。

ここ武蔵野の森で、勝利のAWAY MARCHを響かせよう!!

The ACLE league stage began in September, and the match schedule from summer to autumn became extremely congested.

Even in such circumstances, ACLE has started reasonably well with 2 wins, and 1 draw. As for the Emperor's Cup, only the final remains (this draft was written before the semifinals).

And now, the long 2024 Meiji Yasuda J1 League is finally entering its final stages. Including today, only 3 matches remain.

Today's opponent is Tokyo Verdy, a prestigious club with a well-established name in the history of Japanese football.

This season, under the leadership of Coach Jofuku, who is in his third year, the team has been competing with top clubs and performing well in their return to the J1 League after 16 years.

In our previous encounter, we dominated offensively but couldn't break through Verdy's defensive block, leading to an unfortunate own goal and a bitter defeat. But we can't allow that to happen again. The key will be to prevent Verdy's playmaker, number 8, Kosuke Saito, not let him to be in again.

We expect strong performances from our midfielders—Ideguchi, Ide, Ohgihara, and Morioka.

With 3 games left, there's no room for any slip-ups. But first, let's focus on this one match. We need to secure 3 points here to pave the way for the championship.

Coach Yoshida always says, "Win each and every match in front of us." That is indeed the only path to achieving the incredible feat of back-to-back championships.

Let's make our AWAY MARCH resonate with victory here at Musashino Forest!

神戸讃歌

俺達のこの街に お前が生まれたあの日
どんなことがあっても 忘れはしない

共に傷つき 共に立ち上がり 美しき港町 俺達は守りたい
これからずっと 歩いてゆこう 命ある限り 神戸を愛したい
オオオーオ オオオオオー...



KOBE AWAY MARCH

どこまでも行こうぜ 勝利を信じて
熱き友の想い 胸に宿して
行こう 勝利へ
トモニ戦え ラーララ ララララ!
歌声響かせろ(KOBE!) 遠く神戸まで(KOBE!)
さぁみんなで帰ろう 神戸に帰ろう
勝利この手に!

2024年度日程

節		日時	会場	勝敗・得点	節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点
ワールド チャンピオンズ ファイナル	トッテナム ホットスパー	7月27日(土) 19:00	H 国立	● 2-3	MD ₂	山東泰山	10月 2日(水) 19:00	H 御崎公園	○ 2-1
ワールド チャンピオンズ ファイナル	ランス	8月 3日(土) 19:00	H 国立	○ 1-0	33	京都サンガF.C.	10月 6日(日) 14:00	A サンガS	○ 2-3
25	川崎フロンターレ	8月 7日(水) 19:00	A 等々力	● 3-0	34	FC東京	10月18日(金) 19:00	H ノエスタ	● 0-2
26	横浜F・マリノス	8月11日(日) 19:00	A 日産ス	○ 1-2	MD ₃	蔚山H D	10月23日(水) 19:00	A 蔚山総合	○ 0-2
27	ガンバ大阪	8月17日(土) 19:00	H ノエスタ	△ 2-2	天皇杯 準決勝	京都サンガF C	10月27日(日) 15:00	H ノエスタ	○ 2-1
天皇杯 準決勝	柏レイソル	8月21日(水) 19:00	A 三協F柏	○ 0-1	35	ジュビロ磐田	11月 1日(金) 19:00	A エスタ	○ -
28	サガン鳥栖	8月25日(日) 19:00	H ノエスタ	○ 2-0	MD ₄	光州F C	11月 5日(火) 19:00	H 御崎公園	○ -
29	アビスパ福岡	9月 1日(金) 19:00	A ベスタ	○ 0-2	36	東京ヴェルディ	11月10日(日) 14:00	A 味スタ	○ -
30	セレッソ大阪	9月13日(金) 19:00	H ノエスタ	○ 2-1	天皇杯 決勝	ガンバ大阪	11月23日(土) 14:00	H 国立	○ -
MD ₁	ブリーラム・ユナイテッド	9月17日(火) 21:00	A ブリーラム	△ 0-0	MD ₅	CCマリナース	11月26日(土) 19:00	H 御崎公園	○ -
31	アルビレックス新潟	9月22日(日) 18:00	A デンカS	○ 2-3	37	柏レイソル	11月30日(土) 14:00	A 三協F柏	○ -
天皇杯 準決勝	鹿島アントラーズ	9月25日(水) 19:00	H ノエスタ	○ 0-3	MD ₆	浦項スティーラーズ	12月 3日(火) 19:00	A 浦項	○ -
32	浦和レッズ	9月28日(土) 19:00	H ノエスタ	○ 1-0	38	湘南ベルマーレ	12月 8日(日) 14:00	H ノエスタ	○ -

優勝へ向けてのキーパーソン 森岡亮太

34節FC東京戦で連勝は6でストップした。前半序盤は決定機を作るもの決めきれず、逆にワンチャンスを決められて先制を許すと徐々に攻守がチグハクになっていき、追加点も奪われて0-2の完敗。優勝争いの中、痛すぎる敗戦を喫した。この試合で痛感したのが前節で負傷した井出遥也の存在だった。

井出は強烈な個性のある選手ではない。だが個性的な前線の選手を最大限に活かすには欠かせない選手になっていた。それは彼が欠場した試合の成績にも現れている。ここからは引き分けすら許されない中、この男の復活を期待したい。今夏8年半ぶりに神戸に帰還した森岡亮太だ。

森岡は2010年に高卒で神戸に加入。1年目から出場機会に恵まれ、逆転残留を決めた最終節の浦和戦ではドリブル突破からダメ押しの4点目を演出するなど高い技術を見せつけてきた。ちなみにこの試合は4-0で勝利したが1.2点目を決めたのは吉田監督、無失点に抑えたディフェンスリーダーは北本コーチだった。神戸時代は典型的なトップ下だったが海外ではボランチも経験しフィジカルの強さも身につけオールマイティなMFに成長した。井出とは少しタイプは違うが、チームの潤滑油となり尚且つ直接得点にも絡むことができる森岡は、優勝への最後のピースになる存在だ。

コンディションの問題か、分厚い選手層の影響か、ここまでリーグ戦では出場はおろかベンチ入りすら果たせていない。だが復帰後初出場した天皇杯鹿島戦では早速得点するなど能力の高さは相変わらずだ。そんな森岡だがキャリアの中でタイトル獲得の経験がない。

J2に降格したときもトモニ戦い、日本復帰のときも神戸に戻ってきてくれた森岡がシャーレを掲げる姿、想像するだけで涙が出てきそうだ。



ヴェルディと旧国立(競技場)の思い出

ヴェルディ戦をはじめて観戦したのは、自身がヴィッセルを観始めた初年度の2006年の第43節。会場は旧国立競技場。

覚えていることは、なぜか試合開始が遅延したこと。赤メガホンを持つ大レジェンドサポーターのGさんに旧国立のゴール裏で「はじめまして」のご挨拶をしたこと。5分間でまさかの3失点。「サッカーって簡単に失点するんやな」ってこと。往時よくあった「よかったのは天気だけ」の典型的な試合。スコアは田中選手の2ゴールがあるものの2-5。

話は変わり、旧国立で記憶に残っているのは、2009年のU15の高円宮杯決勝。準決勝の西が丘に続き、関東在住の神戸サポたちと参戦。岩波キャプテン率いる神戸ユースが札幌U-15を撃破し優勝。ヴィッセル神戸として初戴冠。

高円宮杯決勝戦後に天皇杯の準決勝が行われるということもあり、神戸側ゴール裏は、仙台サポで満席。

仙台サポから特大の「ヴィッセル神戸」コールを頂戴し、落涙しそうになったもよき思い出のひとつ。

Facebook
<http://www.facebook.com/kobeap>
Blog <http://kobeap.net/>
Twitter @kobeap



KOBE AWAY PRSS編集部では、**試合展望やコラムを書いて頂ける方、写真提供できる方を大募集中**です。少しでもご興味持っていただけましたら、配布している編集部員に直接お声がけいただくか、Facebook/Twitterにてご連絡ください。よろしくお願いします。

1 GK 前川 黛也	21 GK 新井 章太	39 GK 高山 汐生	50 GK 柘バウエル 柘バ	3 DF マテウス トゥーレル
4 DF 山川 哲史	15 DF 本多 勇喜	19 DF 初瀬 亮	23 DF 広瀬 陸斗	24 DF 酒井 高德
55 DF 岩波 拓也	81 DF 菊池 流帆	2 MF 飯野 七聖	6 MF 扇原 貴宏	7 MF 井手口 陽介
14 MF 汰木 康也	16 MF 齊藤 未月	18 MF 井出 遥也	22 MF 佐々木 大樹	25 MF 鎌先 祐弥
30 MF 山内 翔	31 MF 中坂 勇哉	44 MF 日高 光揮	88 MF 森岡 亮太	96 MF 山口 蛍
9 FW 宮代 大聖	10 FW 大迫 勇也	11 FW 武藤 嘉紀	26 FW ジェアン パトリック	35 FW 富永 虹七

▽ トップチーム

▽ KOBE AWAY PRESSからのご協力をお願い

KOBE AWAY PRESSを他のお友達にすすめたいという方や自分のお店において配ってもいいよという方は大歓迎です。一人でも多くのサポーターを誘ってアウェイゴール裏に駆けつけましょう!

KOBE AWAY PRESSのPDF版ダウンロード、およびKOBE AWAY PRESSに関するお問い合わせは、以下のURLにアクセスしてください。



KOBE AWAY PRESS PDF版ダウンロード
<http://kobeap.net/> 発行: KOBE AWAY PRESS編集部
Facebook <http://www.facebook.com/kobeap>
Twitter [@kobeap](https://twitter.com/kobeap) (<https://twitter.com/kobeap>)



編集後記

お久しぶりのAWAY PRESSです。チームの快進撃に浮かれていたなら、すっかり発行が滞ってしまいました。申し訳ありませんでした。リーグ戦もいよいよ佳境です。残すところあと3試合。最後まで戦い抜いて、歓喜の瞬間を見たいと思います。次回は某駅前かな?…近いうちにお会いしましょう。(な)



アウェイゲームの写真提供して下さる方を募集しています。提供して下さる方は各SNSのDMにご連絡ください。

このKOBE AWAY PRESSをSNS等でシェアしてください!